教育委員会だより

「自立」と「共生」～自己肯定感～

令和４年５月２６日号　多治見市教育委員会　教育総務課

多治見市 PTA 連合会『定期大会』開催

コロナ対応のため２年間実施できなかった定期大会が、５月 14 日(土)に小泉小学校において無事に開催されました。北陵中 PTA の佐上会長から、基本方針が発表されました。『大切な子どもたちを家庭・学校・地域みんなで育てよう』に沿って、今後事業が進んでいきます。今年度も、よろしくお願いします。

この日は、第２部として、ワークショップ等体験コーナーが行われました。公認心理士の服部先生による『子どもといっしょに「いいね！」を見つけよう』、アマゾンによる環境保全についての取組や、プログラミング体験、市Ｐ連の企画によるタイルコースターを作ろう！が行われ、楽しく参加する親子の微笑ましい姿がたくさん見られました。

【アマゾンのコーナーでの
プログラミング体験】

【公認心理士による
ワークショップ】

【タイルコースターを
作ろう！体験コーナー】

土曜学習『虎渓山永保寺を学ぶ』

今年度第一回目の土曜学習「わがまち多治見大好き講座」が５月 21 日(土)に開催されました。今回の土曜学習は、『虎渓山永保寺を学ぶ』をテーマにして行いました。小学生 40 名と中学生ボランティア 14 名が参加しました。また、４名の多治見観光ボランティアガイドの方々にもご協力をいただくことができました。多くの子ども達が、訪れたことがある永保寺でしたが、『観音堂』や『開山堂』の２つの国宝があることを知り、貴重な発見が多い見学になりました。また、座禅堂での『座禅体験』も行うことができました。心を無にして、静かな時間を過ごすという非日常的な体験はきっと心に残るものになるのではないかと感じました。土岐川の優しい水の流れが心地よく伝わってきました。

見学の最後に、みんなで座禅堂付近の草取りをしました。とても爽やかな姿でした。

令和4年度　市内各小中学校長の願い・方針

各小・中学校では、学校の教育目標の実現のため、各校長がめざす姿や願いを具体的な言葉にして学校経営にあたっています。学校報等を活用して発信しておりますのでお伝えします。

○養正小　：主体性と社会性の基盤となる自尊感情の育成
○精華小　：違いを認め、高め合う
○共栄小　：何があっても、夢と自信と思いやり
○昭和小　：子どもたちに「夢」を　地域と共に育つ昭和っ子
○小泉小　：「ありがとう」のあふれる学校
○池田小　：元気に登校，笑顔で下校、楽しい池田小
○市之倉小：笑顔いっぱい！みんなちがってみんないい！
○滝呂小　：みんなちがって、みんないい
○南姫小　：自信をもって堂々と
○根本小　：人と人とのつながりを大切に　心を育む教育の充実
○北栄小　：みんなでつくろう　楽しい学校
○脇之島小：笑顔いっぱい　思いやる勇気
○笠原小　：心の宝物に満ちた学校に　自立力と共生力の育成を軸として
○陶都中　：夢を抱き、他者と協力しながら努力できる生徒
○多治見中：毎時間の「授業」と「日常生活」で、生徒一人一人に力を付ける
○平和中　：地域社会人として行動し、進んで社会貢献する生徒の育成
○小泉中　：主体性と共感性を磨き、自己肯定感を育む
○南ヶ丘中：生徒一人ひとりが「学校が楽しい」と感じている学校づくり
○北陵中　：かけがえのない一人一人の生徒を大切にする学校
○南姫中　：みんなで創り上げる誰もが主役の学校
○笠原中　：「はあとふる」笠中　夢を抱き、他者と協力しながら努力できる生徒